

# 授業科目 NO. 214 臨床薬理学

## Clinical Pharmacology

授業の形態： 講義

単位数（時間数）： 1単位（15時間）

開講年次・学期： 2年次・前期

必修・選択の別： 必修

キーワード： 薬理作用、副作用、体内動態、薬物相互作用、薬害

### 1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

### 2 学習目標

#### 1) 一般目標（GIO）

医療現場で用いられる主な薬物の薬理作用や有害作用などについて学び、適応と使用方法、体内動態、服薬中の注意点などを理解することによって、安全で有効な薬物療法の知識を修得する。

#### 2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 病態生理学的知識に基づいた薬物治療の概念を説明できる。(②)
- (2) 主な薬物の薬理作用や有害作用などを述べることができる。(②)
- (3) 薬物の投与方法や体内動態の特徴などを説明できる。(②)

### 3 学習内容

授業の内容については、授業計画に示す。

## 4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	80%
実習成績	%
レポート	%
授業態度	%
小テスト	%
その他	20%
合計	100%

(特記事項) その他は、毎回授業中に実施する確認試験およびレポートをもとに授業態度を総合的に評価する。

## 5 教育担当者

科目責任者：益岡 尚由

教 授 益岡 尚由 (薬理学)  
 講 師 宇和田 淳介 (薬理学)  
 講 師 小林 静香 (薬理学)  
 講 師 清井 武志 (薬理学)

## 6 教育担当者の実務経験

科目責任者は薬剤師としての実務経験を有している。

## 7 教科書

渡邊泰秀ら編：コメディカルのための薬理学（朝倉書店）第4版 2024

## 8 推薦参考書

- 1) 吉岡充弘ら編：系統看護学講座 疾病のなりたちと回復の促進③薬理学（医学書院）
  - 2) 荻田喜代一ら編：看護学テキスト NiCE 薬理学（南江堂）2020
  - 3) 田中千賀子ら編：NEW 薬理学改訂第8版（南江堂）2025
- いずれも学修内容をより深めるために用いることを推奨する。

## 9 準備学習に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学習・事後学習として計180分程度必要です。講義資料は講義1週間前までにe-syllabusにアップロードします。必要に応じてダウンロードし、事前学習・事後学習に利用すること。

各回の授業中に実施する確認試験は、授業終了後提出すること。またレポートは、課題提示時を示す期限に従って遅滞なく提出すること。

## 10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

確認試験は採点をし、返却します。次の講義の最初に解説もしくは模範解答ならびに解説を e-syllabus 上に掲載します。

## 11 履修上の注意事項

特になし。

## 12 オフィスアワー等

益岡：質問その他は随時受け付けます。また、e-mail ([masuoka@kanazawa-med.ac.jp](mailto:masuoka@kanazawa-med.ac.jp)) あるいは携帯ネットにて事前に連絡があれば、相談して日時を決定したのち、来室での質問も受け付けます。

宇和田：質問その他は随時受け付けます。また、e-mail ([uwada@kanazawa-med.ac.jp](mailto:uwada@kanazawa-med.ac.jp)) あるいは携帯ネットにて事前に連絡があれば、相談して日時を決定したのち、来室での質問も受け付けます。

小林：質問その他は随時受け付けます。また、e-mail ([kshizuka@kanazawa-med.ac.jp](mailto:kshizuka@kanazawa-med.ac.jp)) あるいは携帯ネットにて事前に連絡があれば、相談して日時を決定したのち、来室での質問も受け付けます。

清井：質問その他は随時受け付けます。また、e-mail ([kiyoi@kanazawa-med.ac.jp](mailto:kiyoi@kanazawa-med.ac.jp)) あるいは携帯ネットにて事前に連絡があれば、相談して日時を決定したのち、来室での質問も受け付けます。

第2学年

臨床薬理学

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	4月06日(月)	2	講義	薬理学総論1	確認試験	薬理学	益岡教授
前	2	4月13日(月)	2	講義	薬理学総論2	確認試験	薬理学	益岡教授
前	3	4月20日(月)	2	講義	薬理学総論3	確認試験/レポート	薬理学	益岡教授
前	4	4月27日(月)	2	講義	末梢神経系疾患に対する薬物	確認試験	薬理学	宇和田講師
前	5	5月11日(月)	2	講義	中枢神経系疾患に対する薬物	確認試験	薬理学	小林講師
前	6	5月18日(月)	2	講義	循環器系疾患に対する薬物(高血圧治療薬・ 虚血性心疾患治療薬・抗不整脈薬・心不全 治療薬)	確認試験	薬理学	益岡教授
前	7(0.5)	5月25日(月)	2	講義	循環器系疾患に対する薬物(利尿薬・血液 凝固・線溶系へ作用する薬物)	確認試験	薬理学	益岡教授
前	8	6月08日(月)	2	講義	炎症と免疫疾患に対する薬物	確認試験	薬理学	清井講師
前		8月29日(土)	2	試験	定期試験		薬理学	益岡教授